

報道関係者各位

平成23年12月15日
株式会社 ネグジット総研
MMPR事業部

パリエットの服用について満足しているのは71% 『逆流性食道炎患者』聞き取り調査から見る薬剤師による情報収集の実態

医療経営コンサルティング、薬剤師を対象としたプロモーション及び調査を行う株式会社ネグジット総研(所在地：兵庫県神戸市、代表取締役社長：八田 光)は「逆流性食道炎」患者を対象に聞き取り調査を実施しました。協力薬局110件から262名分のサンプルを回収し結果を公開いたしました。

※本調査結果は、「逆流性食道炎患者聞き取り調査」レポートとして公開しています。

※詳細は下記参照ください。

■ 調査結果・トピックス

- ・薬剤師による患者聞き取り調査結果では、「パリエットを服用するようになって症状は改善され、満足しているか」の設問で大変満足、満足の回答が71%であった。
- ・この症状に対して日常生活で気をつけていると回答された方は56.5%で具体的には「夜遅い食事」、「油物を控える」といった内容が多く見られた。
- ・今回の聞き取り調査では女性が56.9%、年代では70代の方が最も多く、体型は普通の方が大き結果となった。

■ 医薬情報研究所/エス・アイ・シー 堀美智子先生

本調査結果について、医薬情報研究所/エス・アイ・シー 堀美智子先生は、次のように述べた。
Evidence-based medicineという言葉でエビデンスが重要視される中、本当に必要なのはPatient Oriented Medicine。
胃食道逆流症の患者の声に耳を傾ける今回の薬剤師による聞き取り調査結果から、この疾患に対しての治療上の問題点が見えてくるように思います。

受診した時の症状は、「胸やけ」「胃酸の逆流」「食後にすっぱいものが上がってくる」など、一般に胃酸が逆流してきていると医学的知識がなくても考えられるものです。しかし、胃食道逆流症の症状は、咳、喘息様咳発作、嘔声、声の低音化、胸痛など多彩です。今回のアンケート結果からは、これらの症状に関する訴えはほとんどありませんでした。

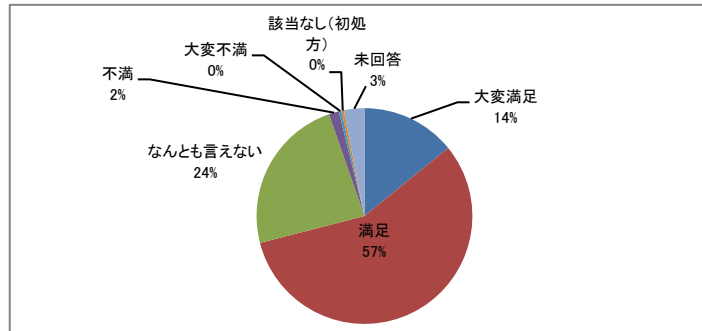
これらの症状に悩みながらも、的確な治療がなされていない可能性が考えられます。

薬局での患者さんの訴えから、受診を勧めるべき薬剤師の役割が重要といえます。

また、併用されている薬の中には、胃食道下部括約部の圧力を弱め、胃食道逆流症を引き起こしやすい作用を有するものも多く、胃食道逆流症が副作用として引き起こされている可能性、あるいは症状を悪化させている可能性も考えられます。胃食道逆流症の治療が必要なのか、副作用を引き起こしている可能性のある薬の変更が必要なのか、処方の検討が必要と考えられる例もあります。また、症状が悪化する時の訴えなどは、これらをまとめて日常生活で気をつけていただくポイントとして役立つものと考えられます。

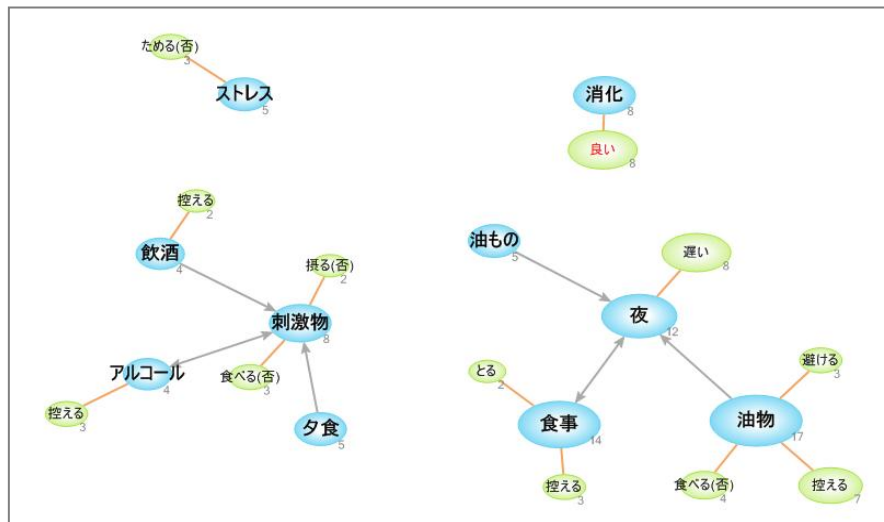
■パリエットを服用するようになって症状は改善され、満足していますか？

	選択肢	件数	割合
1	大変満足	37	14.1%
2	満足	149	56.9%
3	なんとも言えない	62	23.7%
4	不満	4	1.5%
5	大変不満	1	0.4%
-	該当なし(初処方)	1	0.4%
-	未回答	8	3.1%
	合計	262	100.0%



■この症状に対して日常生活で気を付けていることはどのようなことでしょうか？

頻出ワードから油物、刺激物、アルコールを控えるといった食事に関して注意していることがわかった。食事以外ではストレスを溜めないようにしていることが見られた。



■患者背景

年齢層

No.	単語	件数	割合
	20代	3	1.1%
	30代	25	9.5%
	40代	29	11.1%
	50代	39	14.9%
	60代	59	22.5%
	70代	75	28.6%
	80代	29	11.1%
	90代	2	0.8%
	未回答	1	0.4%
	合計	262	100.0%

体型

No.	単語	件数	割合
1	普通	111	42.4%
2	やせ	80	30.5%
3	肥満	38	14.5%
4	円背	16	6.1%
5	筋肉質	9	3.4%
6	やせ円背	2	0.8%
7	やせ円柄	1	0.4%
8	その他	1	0.4%
-	未回答	4	1.5%
	合計	262	100.0%

性別

No.	単語	件数	割合
	男性	113	43.1%
	女性	149	56.9%
	合計	262	100.0%

■ 調査概要

調査期間 2011年09月28日(水)～10月14日(金)
 調査サンプル数 262名(聞きとり患者数)
 調査方法 聞き取り調査

設問内容

- ・受診した時の症状はどのようなものでしたか？
- ・その症状は食事、どのような動作をした時に強く感じますか？
- ・パリエットを服用するようになって症状は改善され、満足していますか？
- ・病医院で受診する前に胃薬などを服用していましたか？
- ・その症状に対して日常生活で気を付けていることはありますか？それはどのようなことでしょうか？

« 患者背景 »

年齢
 性別 男性/女性
 体型 普通/やせ/肥満/円背/筋肉質/やせ円背/やせ小柄/その他
 併用薬

MMPR (メディカル・マーケティング・プロモーション・リサーチ) 事業部
 薬剤師調査MMPR (メディカル・マーケティング・プロモーション・リサーチ) では、薬局・薬剤師を
 対象に後発品や企業イメージ、製品使用状況など幅広く調査を実施しております。

会社概要

会社名 : 株式会社ネグジット総研
 代表者 : 代表取締役社長 八田 光
 設立 : 1977年9月28日
 所在地 : 兵庫県神戸市中央区江戸町85-1 ベイ・ウイング神戸ビル5F
 事業内容 : 企業経営・医療経営の総合コンサルティングサービス
 U R L : <http://www.nextit.co.jp>

[本件に関するお問合せ]

株式会社ネグジット総研 MMPR部
 URL : <http://www.mmpr.jp>
 〒650-0033 兵庫県神戸市中央区江戸町85-1 ベイ・ウイング神戸ビル5F
 TEL (078) 393-2151 FAX (078) 393-2180
 E-mail: mmpr@yakuzaisi-di.net